

話題の本を英語で読む！

★ 2階外国語資料コーナーの本から話題作をご紹介します！

1 *Among others*

Jo Walton/著

Tom Doherty Associates Book , 2020.3

請求記号 Y933.7/WA

資料番号 0180777229

日本語訳は『図書室の魔法』（茂木 健/訳、東京創元社、2014.4）

主人公モリは 15 歳の女の子。家庭に問題を抱え、交流のなかった実父を頼り新しい街に越してきます。読書家である彼女は学校の図書室や地元の公共図書館で多くの時間を過ごし、そこで出会った司書の計らいで読書会に参加するようになります。そこで彼女は自分の意見を述べ他人と関わる喜びを、本を媒介として学んでいきます。謝辞を読めば、この本が本好き、とりわけ図書館好きの人たちに贈られたものだと感じとれます。また、彼女の読書歴と時に辛口の批評を読むのも、SF・ファンタジーファンにはたまらないものとなるでしょう。

本書は「ネビュラ賞」「ヒューゴー賞」「英国幻想文学大賞」（前2つの賞については下記コラム参照）を受賞しています。また、特筆すべきはこの洋書版の序文をアーシュラ・K・ル＝グウィンが書いている点。なぜって有名作家が序文を書いている作品は、モリによると…ぜひ本作を読み、その答えを確かめてみてください。

外国語資料豆知識：ネビュラ賞、ヒューゴー賞

どちらも SF・ファンタジー分野の作品を対象とした賞です。

ネビュラ賞（Nebula Awards）はアメリカ SF ファンタジー作家協会（SFWA）、ヒューゴー賞（Hugo Awards）は毎年世界 SF 協会主催で開催されるワールドコン（World Science Fiction Convention）で決定されます。ネビュラ賞が SFWA 所属の作家や編集者などプロの選定者によって選ばれるのに対し、ヒューゴー賞はワールドコンの参加者による投票で選ばれます。日本人では 2006 年には宮崎駿の『ハウルの動く城』がネビュラ賞の脚本部門を受賞しました。

ネビュラ賞・ヒューゴー賞の2つを受賞した作品は「ダブル・クラウン」と呼ばれ、上で紹介した『図書室の魔法』のほか、過去にはアイザック・アシモフやアーシュラ・K・ル＝グウィン、ケン・リュウらの作品がその栄冠に輝いています。



貸出中の場合もあります。ご不明の点はカウンター職員におたずねください。
〒064-8516 札幌市中央区南 22 条西 13 丁目 1 番 1 号 電話 011-512-7355
<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/> 札幌市中央図書館 2階 外国語資料コーナー

2 *Finding Langston*

Lesa Cline-Ransome/著

Holiday House , 2018

請求記号 YA933.7/CL

資料番号 0180573404

日本語訳は『希望の図書館』（松浦 直美/訳、ポプラ社、2019.11）

母を亡くし、シカゴの街に父親と引っ越してきたラングストン。田舎なまりをからかわれ、いじめっ子たちに追われるように足を踏み入れた図書館で、彼は自分と同じ名前の詩人による詩集に出合い…。本書も1で紹介した本と同様、図書館という場がキーになり物語が展開していきます。先人たちの知や想いが集積された図書館は、新たな気づきや発見を得て自分の世界を広げられる場所です。

ちなみに、主人公が影響を受けるアメリカの黒人作家 Langston Hughes の詩集も原書、日本語訳ともに所蔵しています。

Selected poems of Langston Hughes (Y931.7/HU 資料番号 0118731710)

3 *How design makes the world*

Scott Berkun/著

Berkun media , 2020

請求記号 Y757/B

資料番号 0180772311

日本語訳は『デザインはどのように世界をつくるのか』

(千葉 敏生/訳、フィルムアート社、2021.3)

デザインとはなにか？と問われ、ぱっと思い浮かぶのはデザイン家具など見た目重視のものたち。ですが、実際はすべての物にデザインがあり、その良し悪しが人の命を左右しかねない重要なものなのです。2019年4月に起きたノートルダム大聖堂の火災。その被害が甚大だった理由は、火災報知器警報システムのデザインに問題があったから…？この他にもレストランの外観デザインに込められた無言のメッセージなどを例に、デザインが人間の行動に対してどのように機能するか書かれています。

4 *Bullshit jobs*

David Graeber/著

Penguin Books , 2019

請求記号 Y366/G

資料番号 0180777237

日本語訳は『ブルシット・ジョブ クソどうでもいい仕事の理論』

(酒井 隆史/[ほか]訳、岩波書店、2020.7)

テクノロジーの発展により我々の仕事はもっと効率良く行えるようになり、労働にかける時間が少なくなっても良いはずなのに、なぜ逆に無意味で価値がないと感じるような仕事が増えているのか？—それはテクノロジーが無意味な仕事を生み出すために使われたから。自分が今行っている仕事にやりがいを感じられない方、ご一読を。



貸出中の場合もあります。ご不明の点はカウンター職員におたずねください。
〒064-8516 札幌市中央区南 22 条西 13 丁目 1 番 1 号 電話 011-512-7355
<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/> 札幌市中央図書館 2 階 外国語資料コーナー